

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	利用者それぞれの外出目標をケアプランに掲げ、その人に合った外出支援に取り組んできた。その結果、個別の外出の回数が増え、趣味などの継続にも繋がった。しかし、希望の外出先によっては、天候などの理由により、外出回数が左右されたり、夏冬期の様に外出そのものが困難な時期もあった。そのような際の代替え支援の不十分さも認めた。	平成25年度の外出支援の反省をもとに、個別の外出を再検討し、外出支援を継続すると共に、ホーム全体の外出の機会を身近で充実したものにしていく。また、外出が困難な際や時期の代替え支援を充実させ、活動的で喜びの多い生活が送れるよう支援する。	①平成25年度の外出支援について振り返り、希望する外出先について、再度本人、ご家族と相談し、実現可能な外出目標を決定する。 ②実現に向けてケアプランを作成する。 ③ホーム全体の年間の外出を計画する。 ④外出が困難な際や時期には、母体の活用やホーム内でのレクリエーション等が充実したものとなるよう、代替え支援の具体的な内容を検討する。 ⑤地域の外出できる場所を調べたり、運営推進会議の際に、区長・民生委員の方からも地域のイベント等の情報を得る。	2か月
2				⑥週1回のカンファレンスで実施状況について話し合い、個々の外出状況を把握し、検討する。 ⑦2ヶ月に1回運営推進会議で個々の目標達成計画への取り組み内容を報告する。 ⑧ホーム全体の外出は、状況をみながら臨機応変に対応していく。	6ヶ月
3				⑨目標達成状況を評価し、新たな目標をご本人やご家族と話し合っていく。	12ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。